

グループワークについて

前回会議で出た壁(課題)に対して、「みんなの子育て広場」で支援できることを企画してください。

A班

壁(課題) ▶ 褒め方がわからない

メンバー ▶ ◎増田委員 大塚委員 五味田委員 鈴木委員

B班

壁(課題) ▶ 親も個人としての自分らしさの対応

(「輝く自分」と「よい子育て」の両立が理想とされ, 求められる中で, 現実とのギャップから自信がもてない)

メンバー ▶ ◎土屋委員 大石委員 佐藤委員 高橋委員

C班

壁(課題) ▶ 多様な生き方を知る機会がない

メンバー ▶ ◎荒井委員 澤田委員 野村委員 山田委員

時間配分

◆グループワーク：90分

①課題の深堀り：10分

②アイデア出し：5分

みんなの子育て広場のポイント※を外してアイデア出し



みんなの子育て広場でできることをピックアップ

③企画：65分

◆発表：各班3分

※みんなの子育て広場のポイント

①学校という場を活かす

②家庭・学校・地域・行政が協力して実施できる

③保護者への支援を通じて、子どもの笑顔につながる

タイトル

みんなの子育て広場



予算規模(令和7年度実績)

100万円 程度

壁(課題)に対して起こしたい変化

(誰に、どうなってもらいたい?)



事業内容

対象者・ターゲット

例:〇〇な保護者 等

- ・ 保護者 ()
- ・ 親子 ()
- ・
- ・



必要な人・資源

- ・ 生涯学習専門アドバイザー
- ・ みんなの子育て広場コーディネーター
- ・
- ・



参加してもらうための工夫

どうやって学校(みんなの子育て広場)に来てもらう?





壁(課題)に対して起こしたい変化

(誰に, どうなってもらいたい?)

保護者の繋がりを作ることで
気軽に相談できる仲間がで
きる

対象者・ターゲット

例:〇〇な保護者 等

- ・ 保護者
(交流が少なく, 横の繋がりが薄い保護者)
- ・ 親子 ()
- ・
- ・

事業内容

すごろくシートを使用し, 止まったマスのお題について
話しながらゴールをめざすことにより, 初対面の保護者
同士でも情報交換ができる。
マスのお題は, 行事等に合わせて適宜変更する。
必要であれば, 生涯学習専門アドバイザーやコーディネーターをファシリテーターとして派遣する。

参加してもらうための工夫

どうやって学校(みんなの子育て広場)に来てもらう?

学校行事(授業参観など)の日に合わせて同時開催
することで, 気軽に参加できる

必要な人・資源

- ・ 生涯学習専門アドバイザー
- ・ みんなの子育て広場コーディネーター
- ・ すごろくシート
- ・ さいころ
- ・ 付箋, 筆記用具